

産地収益力向上支援事業(広域推進)に関する事業評価票

事業実施主体名	新技術の内容	事業実施初年度	成果目標の具体的な内容	成果目標の達成状況				具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
				基準年 (計画策定時) 平成23年	目標年 平成26年	目標値	達成率		
熊本県	多様な大豆生産技術・流通システムの確立	24年度	・大豆新品種「すずかれん」の導入 ・熊本県系統選抜育成品種「みさお大豆」の導入	・すずかれん 20a ・みさを大豆 55a	・すずかれん 3.5ha ・みさを大豆 0.4ha	・すずかれん 40ha ・みさを大豆 5ha	・すずかれん 8.8% ・みさを大豆 8%	<ul style="list-style-type: none"> 栽培技術導入検討会の開催 栽培試験展示圃の設置 品種特性を生かした低コスト機械化体系栽培マニュアルの策定 	当該案件については、成果目標を達成していないものの、熊本県としては引き続き生産拡大に取り組む意向を持っていることから、生産者に新品種等の導入について充分説明するとともに、実施要領に基づき改善計画を早急に策定し、これを着実に実施することにより、成果目標達成に向けた取組について指導していく。
大分県	「営農計画策定支援システムZ-BFM」を活用した新たな担い手育成支援事業	24年度	・本技術を活用した経営計画策定法人の増加	0法人	20法人	20法人	100%	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトチーム検討会の開催 先進法人等調査 地区別策定検討 	<p>「営農計画策定支援システムZ-BFM」(線形計画法や資産計画法に適合した営農計画モデルを必要最小限の営農条件の設定で自動的に作成するシステム)を活用して、営農計画の見直しや法人設立時の経営計画の策定等を行い、成果目標である「本技術を活用した経営計画策定法人の増加」については達成された(0法人→20法人)。また策定された「経営発展チャレンジ計画」については全て認定されたところである。</p> <p>このことから、成果目標は達成していると判断され、今後は、県内及び全国での普及が期待される。</p> <p>※経営発展チャレンジ計画 法人が「後継者が残り、持続可能な組織」となるための具体的な目標・計画で、集落営農指針本部(県振興局・市町村等)が認定。</p>